

国語科学習指導案

比婆郡西城町立美古登小学校教諭 山口 美穂

1 学 年 第2学年

2 単元名 おうちの人にしょうかいしよう～ようこそ「スイミー」のせかいへ！～
(すきなお話を読もう 「スイミー」 レオ=レオニ 作・たにかわしゅんたろう 訳)

3 単元について

本学級の児童は、教師による読み聞かせや図書係による読み聞かせタイムをととても楽しみにしており、週末には家庭でも本を読むなど読書に対して大変意欲的である。また、文学的文章教材を好む児童が多く、音読練習にも繰り返し取り組んできた。「ふきのとう」の学習では、お話を楽しみながら音読劇にも挑戦した。しかし、一つ一つの語句や表現に注意して読むということが理解できていなかったり、そういった経験が少なかったりするために、内容の大体をとらえたり場面の様子に気付いたりすることが難しい児童もいる。

話すことに関しては、朝の会の「スピーチ」において、スピーチのテーマを提示すること、自分が一番知らせたいことを聞き手に分かってもらうために必要な事柄は何かを考えること、一文一文を短く切ることを意識させるようにしてきた。このことから、だんだら続く話が減り、話題にも広がりが見え始めた。しかし、その場の思いつきで知らせたいことを選んだり、事柄の順序を考えたりするために、結局知らせたいことがはっきりしない話になっているという課題がある。また、話すことは浮かんでいてもどう言えばいいのか悩んだり、正しいことを言っているか不安だったりするために発言ができないという実態もある。

本単元は、レオ=レオニの「スイミー」というお話を読み、そのお話を楽しむとともに、話の内容をお家の人に紹介するためにオリジナル紹介ビデオをつくらうという学習である。「スイミー」は、仲間と体の様子が異なるスイミーが、仲間と協力して大きな魚を追い出し、楽しく海の生活を続けていくというドラマチックなお話である。知恵と勇気をもって元気に生きていくスイミーは、児童にとってはあこがれの存在である。そのお話をお家の人へ紹介しようという活動の中で、場面の様子を想像しながら読み自分なりの感想をもつ力、お話の中の出来事やスイミーの気持ちを相手に分かるように話す力をつけることができると考える。また、自分たちが考え話し合ったことがビデオになることで、学習したことを自分たちの目で振り返り、達成感を味わうことができると考える。

一学期初めの参観日に、児童はお家の人に「ふきのとう」の音読劇を披露している。それからさまざまな学習を積み重ねて成長した2年生の姿を、一学期のまとめとしてまたお家の人に見てもらおうと投げかけ、「スイミー」を学習する意欲付けをしていきたい。そして、みんなで紹介ビデオをつくるということを意識させながら、一人一人の考えや思いを自分の言葉でしっかり出し合う活動を仕組んでいきたい。

そのために、次のような工夫をする。

工夫点 お家の人に紹介するという目的から、主体的に「スイミー」を読み進めなければならないという必然性をもたせる。

工夫点 場面の様子を想像しながら読み取る場面では、課題別のワークシートを工夫し、一人一人が自分の読み取りができるようにする。

工夫点 話し方カードを持たせ、場に応じて話し方を工夫することができるようにする。

4 単元の目標

物語をビデオで紹介するために、進んで読み取ったり友だちと感想を交流したりしようとする。

場面の様子などについて想像を広げながら読んだり、友だちと感想を交流したりしたことを、物語の内容が伝わるように表現を工夫してまとめることができる。

5 単元の評価規準

国語への 関心・意欲・態度	話す・聞く 能力	書く能力	読む能力	言語についての 知識・理解・技能
紹介ビデオづくりに興味をもち、進んで学習に取り組もうとしている。場面の様子などについて想像を広げながら読もうとしている。友だちの工夫された表現を見つけようとしている。	物語中の出来事やスイミーの気持ちを友だちに分かるように話している。(ア)	「どんなお話か」「心に残ったこと」を伝えるためには、何をどのように組み立てて書けばよいのかを考えて書いている。(イウ)	場面の様子を想像しながら読み取ったことや感想を友だちと交流している。(ウ) 場面の様子が分かるように、工夫して声に出して読んでいる。(エ)	姿勢、口形などに注意して、はっきりした発音で話している。(アア)

6 指導計画（全14時間）

次	学習内容	評 価					評価規準	評価方法
		関	話 聞	書	読	言 語		
1	学習計画をたてる。(2) ・「スイミー」を読む。 ・単元の見通しをもつ。 ・新出漢字、言葉の学習をする。						・「スイミー」を読んで紹介ビデオづくりに興味をもち、進んで学習に取り組もうとしている。 (関)	児童観察 (発表の様子) ノート ドリル
2	場面の様子やスイミーの気持ちを想像する。(7) ・1場面を読み、話し合う。 ・2場面を読み、話し合う。 ・3場面を読み、話し合う。 ・4場面前半を読み、話し合う。 <本時> ・4場面後半を読み、話し合う。 ・5場面を読み、話し合う。						・場面の様子などについて想像を広げながら読もうとしている。 (関) ・場面の様子を想像しながら読み、さまざまな感想をもっている。 (読) ・お話中の出来事やスイミーの気持ちを友だちに分かるように話している。(話・聞)	ワークシート 児童観察 (発表の様子) (音読の様子)
3	紹介ビデオをつくる。(4) ・紹介するための原稿を書く。 ・役割を分担し練習する。 ・ビデオ撮影をする。						・「どんなお話か」「心に残ったこと」を伝えるためには、何をどのように組み立てて書けばよいのかを考えて書いている。(書) ・場面の様子が分かるように工夫して声に出して読んでいる。(読) ・姿勢、口形などに注意して、はっきりした発音で話している。 (言)	シナリオ 児童観察 (練習の様子) (撮影の様子)

4	学習のまとめをする。 ・ビデオを視聴する。 ・感想を交流し、学習を振り返る。					・友だちの工夫された表現を見つけようとしている。(関)	児童観察 (発表の様子) ノート
---	--	--	--	--	--	-----------------------------	------------------------

7 本時の展開

(1) 本時の目標

4 場面の前半(P51L1~L9)を、スイミーたちの気持ちや場面の様子を想像しながら読み、友だちと交流することができる。

(2) 観点別評価規準

- ・挿絵なども参考にしながら、場面の様子などを想像を広げながら読んでいる。
(読む能力)
- ・お話を読んで想像したことなどを、友だちに分かるように話している。
(話す・聞く能力)

(3) 学習の展開

学習活動	支 援	評価規準	評価方法
<p>1. 本時の課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>オリジナルの言葉や文を考えよう。</p> </div> <p>2. 4場面前半を音読する。</p> <p>3. ワークシートをもとにオリジナルの言葉や文について自分の考えを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリジナルの言葉・文を発表しよう。 ・友だちの発表を聞いて、考えが変わったところなども発表しよう。 <p>4. ワークシートへ付け加えをする。</p> <p>5. 本時を振り返り、次時への見通しをもつ。</p>	<p>前時の読みを確認し、本時の読みへのつながりを意識させる。</p> <p>紹介ビデオの中で使うオリジナルの言葉や文（本文に書かれていないスイミーの気持ちや場面の様子）を考えることへの意欲を喚起する。</p> <p>語句に注意しながら、お話の大体の流れをつかませる。 課題別のワークシートに事前に一人調べをさせておく。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>a : 場面の様子やスイミーの気持ちを考えるのが難しい児童</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>b : どの部分で場面の様子やスイミーの気持ちを考えるのが見つけられない児童</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>c : 自分で必要な部分を選び場面の様子やスイミーの気持ちを考えようとする児童</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">↓ ↓ ↓</p> <p>書き出しを指定したものに書き込ませる。</p> <p>書き込む部分を指定したものに書き込ませる。</p> <p>自分なりに工夫して書き込ませる。</p> <p>場面の様子や気持ちを想像しやすいようにペープサートを使って表現してもよいことを知らせる。 必要に応じて話し方カードを利用し、話し合いがスムーズに進むように促す。</p> <p>友だちの考えを聞いて自分の考えが変わったり、広がったり 深まったりしたところをワークシートに記入させる。</p> <p>次時への意欲を喚起する。</p>	<p>読む</p> <p>話・聞</p>	<p>ワークシート</p> <p>児童観察 (発表の様子)</p>